

BLUE上映会のご案内

～海洋汚染環境問題ドキュメンタリー映画BLUE～

・日程 8月18日(日)

・プログラム

12時30分 来場者受付開始、会場内でマルシェ開始

13時30分 映画上映開始

15時25分 マルシェ再開

16時30分 マルシェ終了

・会場 札幌市男女参画センター(札幌エルプラザ)3階大ホール

・チケット

・大人 2,500円

・中高大学生、大学生 1,000円

・小学生(9歳以上) 無料

※満2歳～8歳以下のお子様は託児あり(定員16名)

・対象年齢 9歳以上

・後援

札幌市 札幌市教育委員会 北海道新聞社



チケットお申し込みはこちらから
(当日券もあります)



～海を知ることは「地球」を知ること
海を知ることは「未来」を知ること～

未来の子どもたちに残せる地球を。
世界では過去40年間に、海洋生物の半分以上が失われてきています。
2050年には、海の世界は半分以上がプラスチックで埋まってしまうと言われており、
海に住む魚や海洋生物たちが絶滅の危機に追い込まれています。
私達の生活の中で、「便利性」や「手軽さ」を求めその先に海の世界ではどんなことが起きているのか。
海洋汚染環境問題のドキュメンタリー映画です。

札幌 8/18(日)

① 札幌市会場 ② 純児所あります
時間 12:30 開場・マルシェ 13:00～
13:30 上映開始 託児開始時間 13:00～
15:25 上映終了・マルシェ 託児終了時間 14:00～
16:30 終了

③ 託児所あります
※託児開始時間 13:00～
※託児終了時間 14:00～

チケットお申し込みはこちらから
7/1(日)のクラウドファンディングにて販売開始

会場 札幌市男女参画センター(3階ホール)

参加費 大人(18歳以上):2,500円 中高・大学生:1,000円 小学生以下:無料
※フロントでキャンセル料を払ってキャンセルしてください

企画 BLUE COMMUNITY お問い合わせは右のアドレスから → blue.sapporo.youmei@gmail.com
後援:札幌市・札幌市教育委員会・北海道新聞社

・映画BLUEの情報

作品名：海洋汚染環境問題ドキュメンタリー映画BLUE(日本語字幕つき)

作成：オーストラリア

監督：カリーナ ホルデン

作成年：2016年

・映画BLUEの内容

5部構成となっており、舞台はオーストラリアやインドネシア、アメリカなど様々な地域で、異なった海の問題を撮影した海洋汚染環境問題ドキュメンタリー映画です。

漁船から海へ廃棄される漁業網にサメやカメなどが絡まり、溺死してしまうシーン。

マイクロプラスチックをプランクトンが海水と共に体内に吸収していることが確認できる顕微鏡を写したシーン。

サメからヒレだけを切り取り、残りは海に投げ捨てるフカヒレ漁(フィニング)の横行によって海の生態系を脅かしていることがわかるシーン。

海に捨てられたペットボトルのキャップなどのプラスチックゴミを餌と間違えて食べてしまう海鳥。その海鳥の胃の中から人為的に取り出したプラスチックゴミの総量はその海鳥の体重よりも重いことがわかるシーン。

サンゴ礁が死んでしまい、そこで暮らしていた魚が生息できなくなり、生態系が崩壊してしまっていることが分かるシーン。

このようにプラスチック、産業漁業、気候温暖化など、様々な理由からの焦点を当てて制作されています。

現在、私達が手軽さ、便利さを求めて生活するにあたって、いったい海の世界ではどんなことが起きていて、インパクトを与えているかを追求する海洋汚染環境問題ドキュメンタリー映画です。

・目的

海に囲まれた北海道。

多くの北海道民、北海道の子供たちに海の問題に目を向けてもらうきっかけを作る。
生活とは切り離すことの出来ない海、環境への学びを深め、意識の向上を図る。

BLUE上映会を全国での開催を予定しており、(大阪、福島で開催を既に行った)全国的に海への意識を高めて行く。

そして全国各地の海で同日同時刻に行う「全国一斉ビーチクリーン大会」の実現に繋げて行きたい。

・上映会の実施内容

海洋汚染環境問題ドキュメンタリー映画BLUEの上映会。来場者は子供を含めた一般の方です。

映画の上映の1時間前から会場の受付を開始し、上映会場内でチャリティーでの物販(マルシェ)を行います。

会場に入る受付ではBLUEの活動に協力してくださった団体さんのチラシ、サンプル品をエコな紙袋に詰め合わせ、来場者お一人ずつにお土産として持ち帰っていただきます。

物販(マルシェ)の出店者は事前に募集します。物販の内容は海との親和性があり、環境に配慮した環境貢献企業さまなどの商品です。

商品の例)土に還るプラスチック容器、自然素材で作られた衣類、海塩、昆布など

チケット、物販ブース出店権などは事前に行われるキャンプファイヤーのクラウドファンディングで販売します。(座席に空きがあればチケットは当日も販売します)

・BLUE札幌上映会開催の経緯

オーストラリアで制作された映画BLUEを日本人のKaiさんという方が観て、ここまで酷いことになっているんだ、、、と落胆し、「私が日本語字幕をつけるから日本の皆さんにも見てほしい」と思い、BLUEの制作会社にお問い合わせしたところ是非お願いしますと言って頂けました!!

そしてKaiさんは1年がかりで日本語字幕をつけ、一人で日本で上映会をされていましたが、コロナの時期と被ってしまい、上映会を軌道に乗せることが出来ず、、、

そんな中、ご友人の紹介で佐々木洋一さんという社会起業家の方に出会われました。

BLUEを観た佐々木洋一さんも「ここまで現状は酷いんだな、、、」と落胆しました。

そして「まずはみんなに観てほしい」全国で上映会をしましょう。ということになり、全国各地に上映会の主催者を募り、開催することが決まりました。

発信した所、一番最初に大阪で主催者を是非やりたいという方がいらしたので、4月7日に大阪で上映会があり、そこで私(鈴木清之龍)が初めてBLUEを観ました。

そして私も「ああ、このままだったら本当に時間の問題だな、カウントダウンが始まっているんだな、、、」と思いました。

海って色々な問題があるのは薄々知ってはいたのですが、ここまで酷いことになっているのは知らなくて、、、

これは北海道でも上映会を開催し、一人でも多くの人にまずは海のリアルを知ってもらう為に上映会をすることを決意しました。

チケットのお申し込みはこちらからお願い致します↓

https://camp-fire.jp/projects/766538/preview?token=1pg4gsgz&utm_campaign=c

- ・チケットはクラウドファンディング「CAMPFIRE」のサイトで販売しております。「映画BLUE上映会」のプロジェクトを支援して頂いたリターンとしてチケットを入手して頂きます。
- ・紙媒体のチケットはございません。クラウドファンディングからチケットをご購入していただいた方に
関しましては上映会当日、受付でお名前をご確認させて頂き、ご入場して頂きます。
- ・定員は300名様です。
- ・席が空いている場合のみ当日のご来場でもご入場していただけます。

託児お申し込みフォーム↓

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSc0PinRtzckLvQGyB1XMy05DaJOKNJVmzNvU3SgrUPfxvF-Rg/viewform?usp=sf_link

うみ し ち きゅう し
～海を知ること「地球」を知ること

うみ し みらい し
海を知ること「未来」を知ること～



みらい のち きゅう
「未来のこどもたちに残せる地球を。」

せかい では かく 40 ねん かん に、かい よう せいぶつ の はんぶん が しなれて きて います。

2050 年 には、かい の せかい は はんぶん 以上 が プラスチック で 埋まってしまうと 言われて おり、
かい に 住む 魚 や かい よう せいぶつ たち が 絶滅 の 危機 に 追い 込まれて います。

わたしたち の 生活 の 中 で、「べんりせい」や「てんげい」を 求める その 先に かい の せかい では どんな こと が 起きている のか。

かい よう お せん かん ざう もん がい
海洋汚染環境問題のドキュメンタリー映画です。

さっぽろ
札幌

8/18(日)



チケットお申し込みは
こちらから
7/1(月)の
クラウドファンディングにて
販売開始

当日券もあります

さっぽろ し かい じょう ば
札幌市会場

じかん 12:30 開場・マルシェ
13:30 上映開始
15:25 上映終了・マルシェ
16:30 終了

ばしょ さっぽろ し だんな じょう じょう せん さん せん せん かい
場所 札幌市男女共同参画センター(3階ホール)

たく じ しほ
託児所あります

たく じ かん じ じかん 13:00 ~



たく じ かん じ じかん フォーム
7/1 申し込み開始

さん がか かい
参加費

おん さん さん さん
お人様あたりの料金

おとな (18 さい 以上): 2,500 円 ちゅう ちゅう だいがく せい: 1,000 円 しょう がく せい 以下: 無料

※クラウドファンディングでチケット販売します! ※ 当日券もあります

企画 BLUE COMMUNITY お問い合わせは右のアドレスから → bluesapporojoyuei@gmail.com

後援: 札幌市・札幌市教育委員会・北海道新聞社



THE TIDE HAS COME FOR CHANGE

~変化するために潮流がやってきた~



BLUE

海洋汚染環境問題ドキュメンタリー映画



SCREEN AUSTRALIA PRESENTS A NORTHERN PICTURES PRODUCTION A KARINA HOLDEN FILM "BLUE" DIRECTED BY KARINA HOLDEN PRODUCED BY SUE CLOTHIER, KARINA HOLDEN, SARAH BEARD WRITTEN BY KARINA HOLDEN
EDITED BY SUE CLOTHIER, DAVID HASSINGER EXECUTIVE PRODUCERS LUCAS HANDELY, MADISON STEWART, MARK DIA, PHILIP MANGO, JENNIFER LAWERS, TIM SILVERWOOD, VALERIE TAYLOR EDITOR VANESSA MILTON
COMPOSER ASH GIBSON CREATIVE PRODUCERS JOEY MUSTON, ANASTASIA JON SHAW, JESSIE DAVID WHITE PRODUCED BY GRETHER PACKER GOODPITCH AUSTRALIA SHARK ISLAND INSTITUTE
EXECUTIVE PRODUCERS NORTHERN PICTURES PRODUCED BY NORTHERN PICTURES IN ASSOCIATION WITH DOCUMENTARY AUSTRALIA FOUNDATION SCREEN AUSTRALIA



JOIN THE MOVEMENT
#OCEANGUARDIAN BLUETHFILM.ORG